

## 平成 31 年度 学校経営計画及び学校評価

## 1 めざす学校像

多様な進路希望をもつ生徒に対応できる教育課程を編成し、「未来探しの旅の出発点」として、希望進路の実現に取り組む。そのための基礎として、コミュニケーション能力を高め、互いに学び合い高め合う関係づくりの中で自己肯定感を育む教育を行う。また、地域から信頼され必要とされる「地域に根ざした身近な府立高校」となるため、地域との連携を図りながら、地域のリーダーを育てる学校づくりを行う。

- 1 自らの将来について考え、社会で生き抜く力を獲得し、希望進路の実現に向かって努力する態度を育む
- 2 自分の個性を大切にするとともに、他人に対して思いやりの心を持ち、それぞれの立場を理解して行動できる心を育む
- 3 学級活動、学校行事、部活動、地域交流活動などに積極的に参加し、常に自分を高める気持ちを育む
- 4 地域及び保護者との連携を密にし、地域や社会に貢献できる人材を育成する
- 5 組織力を高め、教員および生徒が個人の能力を伸ばすことのできる環境をつくる

## 2 中期的目標

- 1 自己肯定感を高める。
  - (1) 授業改善を積極的に推進し、生徒の基礎学力を向上することにより、達成感を高める。
    - ア 学校生活の基本となる授業規律を確立することにより、学力保障の基礎とする。
    - イ 授業研究についての取り組みを積極的に展開し、教員の授業力の向上を図る。また、生徒の基礎学力の充実を図るとともに、社会において必要とされる力について認識し、自ら学ぶ意欲を育てるため、「分かる授業」・「楽しい授業」を実現する。
    - ウ 学校経営推進費により購入した、タブレット端末や大判プリンターなどを活用し、生徒が主体的に学習できるように、学習環境の充実を図るとともに、自己実現に向けて、主体的に取り組むことのできるよう、授業改善に取り組む。
    - エ 実験や実習などを行ったり、発表の機会を設けるなど、生徒が体験から学ぶ機会を多く取り入れることにより、主体的に学ぶ姿勢や探究心を育む。
    - オ 基礎学力診断テスト、学習支援クラウドサービス、朝学習などを連携し、生徒の学力向上に結び付けるように計画する。
  - (2) 生徒の規範意識を高め、社会人として活躍できる人材を育成する。
    - ア 通学時の安全確保のため、正門・通用門及び校外においても毎日交通安全指導を行う。
    - イ 服装、頭髪などの指導とともに、時間を守ることなどの、規範意識を高め、社会の一員として活躍できる人材の素養を身に付けさせる。
    - ウ 校内美化について計画的な指導を行う。美化意識を高めるために定期的に美化運動を行う。
- 2 多様な進路希望をもつ生徒の希望進路を実現する。
  - (1) 将来を見据えた進路実現に向けて、生徒の興味・関心、進路希望等に応じたカリキュラムマネジメントを行う。
    - ア コース選択の多様性を確保し、多様な進路希望に対応できる教育課程の完成をめざす。
    - イ 社会の一員としての資質の向上を図るため、主権者教育、情報リテラシー、薬物乱用防止など現代的な課題について学習する。
  - (2) 進路指導計画を整理・拡充し計画的な進路指導を実現する。
    - ア 計画的な進路指導を行い、進学・就職ともに生徒の希望の実現をめざす。
    - イ 資格試験などに積極的に取り組む中で、社会において必要とされる力を認識するとともに自ら獲得できる生徒を育む。  
就職希望者の決定率 100%をめざす。
- 3 安全で安心な魅力ある学校づくり
  - (1) 地域貢献を行うことによる、社会の一員としての意識を高める
    - ア 地域とのつながりを大切にし、帰属している意識をもつことにより、郷土を愛する精神を養い、社会に貢献できる将来のリーダーの育成をめざす。
    - イ 地域の青少年健全育成会などの団体との連携を密なものとし、フェスティバル等やボランティア活動などの社会貢献を通して、社会の一員としての自覚を養う。また、楽習室に生徒がアシスタントとして参加することにより、主体的な学びの場として活用する。
    - ウ その他の団体、企業等との連携をさらに模索し、実施することで、地域、社会との結びつきを深める。
  - (2) 保護者との連携による信頼関係の構築
    - ア 保護者との連携を密にし、将来への目標を持つことにより、基本的な生活習慣を確立する。
    - イ 就学支援委員会を中心に、合理的配慮への理解を進め、個別の教育支援計画の作成や適切な評価がなされるように、教育環境を整える。
    - ウ 教育相談体制を充実させ、個々の生徒及び家庭環境に対して、寄り添った指導を心がける。
    - エ 地域の中学校との連携を密にし、生徒の生活環境を理解することにより、将来にわたって社会で生き抜く力を養う。
  - (3) 学校ホームページの充実を図り、学校情報の発信を強化することで、学校の信頼を高め、必要とされている学校という自信を生徒に持たせる。
    - ア 身近な生活の中で生起する人権課題（いじめや SNS 等）に対して人権意識の高揚を図る。
    - イ 教育支援クラウドサービスの活用により、様々な情報を提供し、双方向性での情報共有を図る。
    - ウ 学校公開講座・楽習室(小中学生対象)の充実をはかり、開かれた学校づくりに努める。
- 4 学校運営体制の強化と効率化、危機管理能力の向上
  - (1) 学校運営体制の強化と効率化をめざす
    - ア 運営委員会を中心としたミドルアップダウン型組織として、情報共有の効率化と迅速な意思決定を図る。
    - イ 分掌・委員会の連携を進め、全ての教員が学校の課題を共有して解決にあたる。
    - ウ 情報処理委員会の機能をより充実させ、ICT 機器の管理を含めた、校務の効率化と適切な情報共有を行う。
  - (2) 組織目標の明確化と課題解決に向けての取り組み
    - ア 現状分析と目標設定を基本とした、課題の明確化と具体的な対応策の構築を行う意識の浸透を図る。
    - イ 面談の機会を多く設けるなど個人の特性を理解し、各分野での役割を明確にし、個々の能力を発揮できる環境を整えることで組織力の向上をめざす。
    - ウ 経験年数の少ない教員に対して、積極的に発表や情報交換の機会を作り、意見交換することにより、次代のリーダーとなる資質を育成する。
    - エ PTA・同窓会と共同し、2020 年度までを見据えた学校経営を行う。
  - (3) 危機管理体制の充実と防災教育の再構築
    - ア 学級診断尺度調査(Q-U)SSW なども活用し、いじめ等の未然防止、早期発見、対策について情報を共有し、機能しているか体制を常に点検するなど、生徒の困り感を解消し、適切な支援を行う。
    - イ 個人情報の管理をはじめ、多様なインシデントに関して共有し、個々の危機管理能力を高めるとともに組織としての重大事故を未然に防止する。

【学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [ 令和元年 12 月実施分 ]	学校運営協議会からの意見																																																																																																																																																																																												
<p>(1) 保護者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>質問内容</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 学校の生徒指導の方針に共感できる</td><td>0.67</td><td>0.76</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>2 学校は、自分の生き方を考え、豊かな心を持った生徒を育てようとしている</td><td>0.42</td><td>0.60</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>3 学校は、教育情報について、提供の努力をしている</td><td>0.64</td><td>0.76</td><td>0.81</td></tr> <tr><td>4 学校では、PTA活動は活発である</td><td>0.38</td><td>0.32</td><td>0.43</td></tr> <tr><td>5 学校は、保護者の願いにこたえている</td><td>0.38</td><td>0.43</td><td>0.65</td></tr> <tr><td>6 学校は、保護者の相談に適切に対応してくれる</td><td>0.74</td><td>0.81</td><td>1.05</td></tr> <tr><td>7 文化祭・体育祭、宿泊行事などの学校行事に、子どもは積極的に参加している</td><td>1.23</td><td>1.12</td><td>1.33</td></tr> <tr><td>8 学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きと楽しんでいる</td><td>0.46</td><td>0.41</td><td>0.92</td></tr> <tr><td>9 この学校の部活動・生徒会活動は活発であると思われる</td><td>-0.32</td><td>-0.33</td><td>-0.24</td></tr> <tr><td>10 学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている</td><td>0.58</td><td>0.66</td><td>1.02</td></tr> <tr><td>11 学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる</td><td>0.37</td><td>0.37</td><td>0.89</td></tr> <tr><td>12 学校は、子どもに生命を大切にすることや社会のルールを守る態度を養おうとしている</td><td>0.44</td><td>0.45</td><td>0.87</td></tr> <tr><td>13 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある</td><td>-0.55</td><td>-0.28</td><td>-0.05</td></tr> <tr><td>14 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている</td><td></td><td></td><td>0.97</td></tr> <tr><td>15 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている</td><td>-0.18</td><td>-0.08</td><td>0.46</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 教職員</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>質問内容</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いに応じている</td><td>1.11</td><td>1.30</td><td>1.51</td></tr> <tr><td>2 生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている</td><td>0.17</td><td>1.11</td><td>1.23</td></tr> <tr><td>3 この学校では、生徒指導において、家庭との連携ができています</td><td>0.76</td><td>1.28</td><td>1.43</td></tr> <tr><td>4 生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている</td><td>0.83</td><td>1.23</td><td>1.11</td></tr> <tr><td>5 ホームルーム活動を主とした学級経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる</td><td>0.26</td><td>0.67</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>6 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている</td><td>0.66</td><td>0.76</td><td>1.26</td></tr> <tr><td>7 体罰やセクシュアルハラスメントの防止をはじめ人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている</td><td>0.94</td><td>1.22</td><td>1.23</td></tr> <tr><td>8 教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている</td><td>-0.06</td><td>0.15</td><td>0.86</td></tr> <tr><td>9 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている</td><td></td><td></td><td>1.00</td></tr> <tr><td>10 校内研修は、教育実践に役立つような内容となっている</td><td>-0.04</td><td>0.76</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>11 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる</td><td></td><td></td><td>1.17</td></tr> <tr><td>12 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者への周知に努めている</td><td>0.30</td><td>1.20</td><td>1.34</td></tr> <tr><td>13 学校で震災や火災などの災害が起こった場合、どのような行動をとればよいか常に意識している</td><td>0.34</td><td>1.11</td><td>0.86</td></tr> <tr><td>14 いじめ(嫌いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる</td><td></td><td>0.41</td><td>1.34</td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 生徒</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>質問内容</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 学校へ行くのが楽しい</td><td>0.30</td><td>0.54</td><td>0.75</td></tr> <tr><td>2 学校行事は、みんなが楽しく行えるよう工夫されている</td><td>0.12</td><td>0.35</td><td>0.50</td></tr> <tr><td>3 先生たちは生徒の意見をよく聞いてくれる</td><td>0.22</td><td>0.51</td><td>0.78</td></tr> <tr><td>4 授業はわかりやすく楽しい</td><td>-0.12</td><td>0.01</td><td>0.45</td></tr> <tr><td>5 授業では、実験や実習をしたり、発表の機会がたくさんある</td><td>-0.02</td><td>0.23</td><td>0.57</td></tr> <tr><td>6 担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる</td><td></td><td></td><td>0.42</td></tr> <tr><td>7 清掃がいそいそと行っており、校内はきれいに保たれている</td><td>-0.71</td><td>-0.35</td><td>0.08</td></tr> <tr><td>8 ホームルーム活動は活発で、クラス全体で積極的に関わっている</td><td>-0.28</td><td>0.05</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>9 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある</td><td>-0.17</td><td>0.04</td><td>0.58</td></tr> <tr><td>10 学校で震災や火災などの災害が起こった場合、どのような行動をとればよいか具体的に知らされている</td><td>0.17</td><td>0.54</td><td>0.86</td></tr> <tr><td>11 教え方にさまざまな工夫をしている先生が多い</td><td>0.26</td><td>0.61</td><td>0.96</td></tr> <tr><td>12 プロジェクターやコンピュータを活用した授業が行われている</td><td>-0.17</td><td>0.70</td><td>1.32</td></tr> <tr><td>13 将来の進路や生き方について考える機会がある</td><td>0.22</td><td>0.57</td><td>1.05</td></tr> <tr><td>14 地元探訪を通して郷土のことを詳しく学ぶことができる</td><td>0.14</td><td>0.14</td><td>0.81</td></tr> <tr><td>15 先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる</td><td>0.09</td><td>0.09</td><td>0.88</td></tr> </tbody> </table>	質問内容	H29	H30	R1	1 学校の生徒指導の方針に共感できる	0.67	0.76	1.00	2 学校は、自分の生き方を考え、豊かな心を持った生徒を育てようとしている	0.42	0.60	1.00	3 学校は、教育情報について、提供の努力をしている	0.64	0.76	0.81	4 学校では、PTA活動は活発である	0.38	0.32	0.43	5 学校は、保護者の願いにこたえている	0.38	0.43	0.65	6 学校は、保護者の相談に適切に対応してくれる	0.74	0.81	1.05	7 文化祭・体育祭、宿泊行事などの学校行事に、子どもは積極的に参加している	1.23	1.12	1.33	8 学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きと楽しんでいる	0.46	0.41	0.92	9 この学校の部活動・生徒会活動は活発であると思われる	-0.32	-0.33	-0.24	10 学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている	0.58	0.66	1.02	11 学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる	0.37	0.37	0.89	12 学校は、子どもに生命を大切にすることや社会のルールを守る態度を養おうとしている	0.44	0.45	0.87	13 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある	-0.55	-0.28	-0.05	14 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている			0.97	15 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている	-0.18	-0.08	0.46	質問内容	H29	H30	R1	1 学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いに応じている	1.11	1.30	1.51	2 生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている	0.17	1.11	1.23	3 この学校では、生徒指導において、家庭との連携ができています	0.76	1.28	1.43	4 生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている	0.83	1.23	1.11	5 ホームルーム活動を主とした学級経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる	0.26	0.67	1.00	6 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている	0.66	0.76	1.26	7 体罰やセクシュアルハラスメントの防止をはじめ人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている	0.94	1.22	1.23	8 教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている	-0.06	0.15	0.86	9 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている			1.00	10 校内研修は、教育実践に役立つような内容となっている	-0.04	0.76	1.00	11 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる			1.17	12 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者への周知に努めている	0.30	1.20	1.34	13 学校で震災や火災などの災害が起こった場合、どのような行動をとればよいか常に意識している	0.34	1.11	0.86	14 いじめ(嫌いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる		0.41	1.34	質問内容	H29	H30	R1	1 学校へ行くのが楽しい	0.30	0.54	0.75	2 学校行事は、みんなが楽しく行えるよう工夫されている	0.12	0.35	0.50	3 先生たちは生徒の意見をよく聞いてくれる	0.22	0.51	0.78	4 授業はわかりやすく楽しい	-0.12	0.01	0.45	5 授業では、実験や実習をしたり、発表の機会がたくさんある	-0.02	0.23	0.57	6 担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる			0.42	7 清掃がいそいそと行っており、校内はきれいに保たれている	-0.71	-0.35	0.08	8 ホームルーム活動は活発で、クラス全体で積極的に関わっている	-0.28	0.05	0.44	9 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある	-0.17	0.04	0.58	10 学校で震災や火災などの災害が起こった場合、どのような行動をとればよいか具体的に知らされている	0.17	0.54	0.86	11 教え方にさまざまな工夫をしている先生が多い	0.26	0.61	0.96	12 プロジェクターやコンピュータを活用した授業が行われている	-0.17	0.70	1.32	13 将来の進路や生き方について考える機会がある	0.22	0.57	1.05	14 地元探訪を通して郷土のことを詳しく学ぶことができる	0.14	0.14	0.81	15 先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる	0.09	0.09	0.88	<p>学校運営協議会からの意見</p> <p><b>第1回学校運営協議会【令和元年6月26日】</b></p> <p><b>【学校長挨拶】</b>    2学年となってスタートした。寂しさもあるが、閉校に向けて生徒の良い面を更に向上できるように頑張っていきたい。</p> <p><b>【平成31年度学校経営計画について】</b>    「他校種との交流」を付け加えた。早速、富田林支援学校高等部に教員が研修に行くことになっている。    閉校準備委員会の進捗具合はどうか？    大阪府立長野高校と備品等の譲渡についての話し合いを始めている。    昨年度からの授業改善や授業規律についての目標の進捗状況はどうか？    授業改善に向けた研修等も増え、前向きに教員が取り組んでいる。授業規律についても、今年度は生徒が落ち着いて授業を受けている。</p> <p><b>【進路指導部】</b>    この時期以降に、企業の求人票や、大学等の指定校推薦が学校に届き始める。今年度は、各コースに分かれて進路希望に合った授業が展開できている。また、漢字検定や英語検定の受験者が増え、合格率を上げるため講習等に取り組んでいる。    就職してから離職する事なく、仕事を継続する人が減ってきた。生徒が活躍できるような職場をコミュニケーションを取りながら見つけてあげてほしい。コツコツと頑張れるように、学校だけではなく、家庭や地域が協力して育てていかなければならないのではないか。    昨年度の卒業生の離職率は？    3名がすでに離職している。今年度は、生徒が直接企業の人と話をする取組みをしている。ミスマッチを防ぎ、離職率を少しでも下げたい。    一昔前は簡単に離職するということが多かった。小さな頃からたくさんの習い事を経験し、一つの事に集中することができないのではないか。    モデルとなる大人がいらないので、理想の大人像を見つけることができているのではないか。キャリア教育を推進していかなければならない。中学校の職場体験等のキャリア教育だけでは十分ではない。</p> <p><b>【図書教務部】</b>    生徒に図書室を活用してもらえるように様々な取組みをしているが、閉校に向けて教員減となり一人一人の仕事量が増えてきている。教員の負担感を減らしながら、生徒が満足できるような教育環境を作っている最中である。    図書室で進路に向けての調べ学習はできるのか？    進路に関する図書の閲覧や、パソコンでの検索ができるようになっている。    授業参観の保護者の来校具合はどうか？    平日実施のため、お仕事の関係でなかなか来ていただけていない。    授業公開月間について教えてほしい。    学力向上PTが主体となって、6月と9月に行っている。パッケージ研修において「生徒につけたい力」を明確にし、その力の育成に向けて授業を行っている。教員全員が授業を公開し、授業の相互見学を繰り返すことで授業改善に取り組んでいる。    教育支援クラウドサービスによる情報発信はどうなっているか？    保護者が「見ました」ボタンをあまり押していない。また、昨年度は成績関係が配信されていたが、今年度はどうなっているのか？    個人情報のチェックをしている。チェックが終わり次第、成績関係の情報を配信する。</p> <p><b>【特別教育活動部】</b>    生徒会執行部は学年が減ったにもかかわらず12名の立候補があった。部活動については、体育系はほとんど活動できていないが、文化系は活発に活動している。5月31日に体育祭を実施した。学年は減ったが盛り上がりを見せた。準備から片付けまで、昨年度と違う方法で行ったが、生徒が一生懸命頑張ってくれた。現在は文化祭開催に向けて頑張っている。    特別活動の中で自己肯定感を高める生徒が多数いるので、素晴らしいことだと考える。</p> <p><b>【保健部】</b>    学校を清潔に保つための取組みとして、清掃支援をしている。具体的には、保健委員が教室と特別区域の清掃チェックを行いフィードバックしている。また、様々な状況を抱えた生徒に対応できるように、SCやSSWを活用している。生徒の薬物乱用防止アンケートの結果を見て、薬物に対しての考え方がとても浅い生徒がいることに不安を感じている。    中学生にも薬物乱用が蔓延しつつある。生徒の意識が低く、心配である。継続して指導をしていく必要がある。また、子どもが性被害者や性加害者にならないよう、性に関する指導を進めていかなければいけない。    本校でも薬物乱用防止の取組みをしているが、機会が年に1回しかなく浸透しにくい現状がある。インターネットから間違った情報を入手していることが原因にあるのではないか。</p> <p><b>【生徒指導部】</b>    遅刻指導について、今年度から少し変更を加えた。遅刻をするごとに増えていく「ポイント制」を導入しているが、そのポイントの計算方法を厳しくした。遅刻は減少していると感じている。バイク通学や喫煙といった問題行動が、その他多くの問題行動の引き金になっている現状がある。地域の方にご迷惑をおかけする場面が多くある。継続して指導をしていきたい。</p>
質問内容	H29	H30	R1																																																																																																																																																																																										
1 学校の生徒指導の方針に共感できる	0.67	0.76	1.00																																																																																																																																																																																										
2 学校は、自分の生き方を考え、豊かな心を持った生徒を育てようとしている	0.42	0.60	1.00																																																																																																																																																																																										
3 学校は、教育情報について、提供の努力をしている	0.64	0.76	0.81																																																																																																																																																																																										
4 学校では、PTA活動は活発である	0.38	0.32	0.43																																																																																																																																																																																										
5 学校は、保護者の願いにこたえている	0.38	0.43	0.65																																																																																																																																																																																										
6 学校は、保護者の相談に適切に対応してくれる	0.74	0.81	1.05																																																																																																																																																																																										
7 文化祭・体育祭、宿泊行事などの学校行事に、子どもは積極的に参加している	1.23	1.12	1.33																																																																																																																																																																																										
8 学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きと楽しんでいる	0.46	0.41	0.92																																																																																																																																																																																										
9 この学校の部活動・生徒会活動は活発であると思われる	-0.32	-0.33	-0.24																																																																																																																																																																																										
10 学校は、将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている	0.58	0.66	1.02																																																																																																																																																																																										
11 学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる	0.37	0.37	0.89																																																																																																																																																																																										
12 学校は、子どもに生命を大切にすることや社会のルールを守る態度を養おうとしている	0.44	0.45	0.87																																																																																																																																																																																										
13 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある	-0.55	-0.28	-0.05																																																																																																																																																																																										
14 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている			0.97																																																																																																																																																																																										
15 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている	-0.18	-0.08	0.46																																																																																																																																																																																										
質問内容	H29	H30	R1																																																																																																																																																																																										
1 学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いに応じている	1.11	1.30	1.51																																																																																																																																																																																										
2 生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている	0.17	1.11	1.23																																																																																																																																																																																										
3 この学校では、生徒指導において、家庭との連携ができています	0.76	1.28	1.43																																																																																																																																																																																										
4 生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている	0.83	1.23	1.11																																																																																																																																																																																										
5 ホームルーム活動を主とした学級経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる	0.26	0.67	1.00																																																																																																																																																																																										
6 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている	0.66	0.76	1.26																																																																																																																																																																																										
7 体罰やセクシュアルハラスメントの防止をはじめ人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている	0.94	1.22	1.23																																																																																																																																																																																										
8 教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている	-0.06	0.15	0.86																																																																																																																																																																																										
9 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている			1.00																																																																																																																																																																																										
10 校内研修は、教育実践に役立つような内容となっている	-0.04	0.76	1.00																																																																																																																																																																																										
11 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる			1.17																																																																																																																																																																																										
12 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者への周知に努めている	0.30	1.20	1.34																																																																																																																																																																																										
13 学校で震災や火災などの災害が起こった場合、どのような行動をとればよいか常に意識している	0.34	1.11	0.86																																																																																																																																																																																										
14 いじめ(嫌いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる		0.41	1.34																																																																																																																																																																																										
質問内容	H29	H30	R1																																																																																																																																																																																										
1 学校へ行くのが楽しい	0.30	0.54	0.75																																																																																																																																																																																										
2 学校行事は、みんなが楽しく行えるよう工夫されている	0.12	0.35	0.50																																																																																																																																																																																										
3 先生たちは生徒の意見をよく聞いてくれる	0.22	0.51	0.78																																																																																																																																																																																										
4 授業はわかりやすく楽しい	-0.12	0.01	0.45																																																																																																																																																																																										
5 授業では、実験や実習をしたり、発表の機会がたくさんある	-0.02	0.23	0.57																																																																																																																																																																																										
6 担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる			0.42																																																																																																																																																																																										
7 清掃がいそいそと行っており、校内はきれいに保たれている	-0.71	-0.35	0.08																																																																																																																																																																																										
8 ホームルーム活動は活発で、クラス全体で積極的に関わっている	-0.28	0.05	0.44																																																																																																																																																																																										
9 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある	-0.17	0.04	0.58																																																																																																																																																																																										
10 学校で震災や火災などの災害が起こった場合、どのような行動をとればよいか具体的に知らされている	0.17	0.54	0.86																																																																																																																																																																																										
11 教え方にさまざまな工夫をしている先生が多い	0.26	0.61	0.96																																																																																																																																																																																										
12 プロジェクターやコンピュータを活用した授業が行われている	-0.17	0.70	1.32																																																																																																																																																																																										
13 将来の進路や生き方について考える機会がある	0.22	0.57	1.05																																																																																																																																																																																										
14 地元探訪を通して郷土のことを詳しく学ぶことができる	0.14	0.14	0.81																																																																																																																																																																																										
15 先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる	0.09	0.09	0.88																																																																																																																																																																																										
<p><b>●保護者の結果について</b>    一昨年、昨年と比較したところ、全ての項目において数値が上昇している。本校の教育目標や指導方針のみならず、様々な取組みに関しても評価をしていただいている。来年度は本校の最終年となるが、教職員にとって更なる取組みに向けて励みとなる結果であった。その中において、昨年度から引き続きの課題である「部活動・生徒会活動が活発である」の項目の評価が低かった。生徒数が更に減少してしまうが、何とか盛り上げていかなければならない。    自由記述欄においては、来年度第3学年しかいないので、生徒たちが楽しみにしている学校行事等がどのように行われるのかを心配する声があった。まだ未確定の部分が多いが、方向性を定めて発信していきたい。加えて、もう少しコミュニケーションを密にして保護者対応をしてほしいとの要望もあった。一方、生徒が有意義に学校生活を送れているという、肯定的な意見も多数あった。</p>																																																																																																																																																																																													
<p><b>●教職員の結果について</b>    昨年度に引き続き、ほとんどの項目において数値が上昇している。特に、「学級経営の改善に対する取組み」や「学校行事の工夫」、「教職員の信頼関係」が上昇した。教職員の数が減少する中で、全員で学校運営をしていかなければならないという意識が芽生え、相互理解が進んでいるように感じる。一方で、「生徒一人一人が興味・関心・適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている」という項目が下降した。様々な課題を抱えた生徒に対し、全てに対応しきれないと感じている教員が増えた。SCやSSWなどと連携を深め、「チーム学校」で進路指導にあたっていきたい。    自由記述欄においては、課題点として、「基礎学力の向上」や、「教員、生徒数の減による様々な影響」、「教員間の更なる連携」、「若手教員の育成」等が挙げられている。改善点としては、「教職員間のコミュニケーションを活発にする」や「日常の中でのちょっとした工夫」等が挙げられた。</p>																																																																																																																																																																																													
<p><b>●生徒の結果について</b>    新たに加えられた一項目以外はすべて数値が上昇した。特に「授業がわかりやすく楽しい」と「いじめについて真剣に対応してくれる」の数値上昇が目立つ。    ICT機器を導入し、授業に活用する機会が増えたこと、また、学力向上PTが中心となり、全教員で授業改善に積極的に取り組んでいる成果が表れたと考えている。    いじめについての訴えや、生徒の困り感に対して、教員間で意思疎通を図り、素早く対応ができています。</p>																																																																																																																																																																																													

**【第3学年】**

学年目標はわかりやすく、伝わりやすく作った。就職試験や推薦入試の面接に向けて、職員室への入室の仕方を徹底して指導している。目標がしっかりと伝わっているのか、教室の整備も進んで行ってくれている。体育祭を団結して楽しむなど、学校生活を有意義に送っている。これから進路関係の指導が多くなってくるが、進路指導部、担任を中心に生徒と相談を深め、頑張っていきたい。

**【第2学年】**

本校最後の学年。後輩が入ってこない状況の中、大人になりきれしていない生徒がいる。また、スマートフォン依存に陥っている生徒もいる。進路パスツアーなどの取組みによって、来年度に向けた意識付けをしていきたい。教育支援クラウドサービスを活用して、情報共有や振り返りテスト等を行っている。

**第2回学校運営協議会【令和元年10月16日】****【学校長挨拶】**

教員が一丸となって頑張っている。今後も本校の教育を良いものにしていきたい。

**【図書教務部】**

来年度は、閉校に向けて教員の数が減ってくる。厳しい現状ではあるが、工夫をしてカリキュラムを編成していく。来年度の行事予定も各分掌等から意見を集約して立てていく。また、教務処理上のミスが起こらないように対策を考え実行している。

**【進路指導部】**

就職の内定率が上がっている。進学については、AO入試の合格が出てきている。指定校推薦は、現在、出願中である。

難しいと思うが、就職した後の離職率を下げるような指導もしてほしい。

きちんと調査はしていないが、昨年度の卒業生が離職した話を聞いている。ミスマッチを防ぐ方法を強化して頑張っている。

希望進路に向けて、志望動機を考えさせる指導は難しいと思うがいかがか？

文章を作るのが苦手な生徒が多く、逃げてしまう生徒もいるが、進路担当や担任、学年団全体で協力しながら指導してきた。

看護医療系の指導はどうか？

外部講師を招いて指導を行なった。生徒達も緊張感を持って取り組んでいた。

**【生徒指導部】**

3年生の遅刻が大幅に減っている。担任や進路の先生方の声かけや取組みによって減少していると思われる。2年生も減少しているが、大人になり切れていない。懲戒指導については、校内での指導は減ってきている。これからは警察と連携を取っていきたい。

生徒数や教員数が減っているが、生徒と教員の距離が縮まり、良い指導ができていないのか。

SNS関係の生徒指導は多いか？

特に多くはない。携帯指導も含め、SNSの指導も強化していかないといけない世の中になってきている。

個人用ロッカーは、3分1ぐらいの生徒しか施錠していないようなので、下足室の整理整頓、管理をお願いしたい。

**【特別教育活動部】**

文化祭に向けて生徒会が主体的に準備をしている。文化祭で閉校記念行事も行う計画となっている。また、千代田バラエティフェスタやあいさつ運動、たそがれコンサート等の地域活動にも積極的に取り組んでいる。各委員会もスムーズに行うことができている。閉校に向けて生徒数が減少する中、運動部はほとんど活動できていないが、文化部の活動は活発である。ボクシング同好会として外部で練習している生徒がいる。大阪代表として試合を行うなど、活躍している。

スポーツで頑張っている生徒がいるのはすごいと思う。

地域活動においても、生徒の存在感をもっと見せてほしい。

**【保健部】**

健康診断を全員が受診した。また、火災や地震を想定した避難訓練を行なった。晴天に恵まれたので、水消火器での消火実演を実施することができた。緊急連絡をする方法は確立できてきているので、生徒に適切に伝達していきたい。全校生徒を対象に、学校薬剤師による薬物乱用防止教室を行う。学校美化活動の推進、感染症の防止に向けて頑張っていきたい。

SSWの活用について教えてほしい。

月1回活用している。他校ではなかなか活用できていないとの声も聞くが、本校では職員室に机を置いて、教員が相談しやすい環境になっている。特に就労支援等の進路関係において、専門的な御意見を頂いている。

SCの活用はどうなっているか？

SSWとSCの意識共有を行なっている。支援アドバイザーとも連携をしている。

例年行われている避難訓練は素晴らしい。

長野北高校のハザードマップはどうなっている？

本校独自のものは無いが、地域のものは玄関に掲示してある。

**【第2学年】**

昨年度から継続している目標の達成に向けて頑張っている。昨年と比べて、授業への取組みが格段に良くなった。全体的に素直で大人しい生徒が多いが、学校行事に積極的に取り組む生徒が多数出てきた。後輩が入学してくるという経験がないので、大人になり切れず、幼い面も見られる。教員間での意思統一のため、毎日学年メモを共有している。生徒には自主的、主体的に学校生活を送るよう指導している。生徒も理解して行動を起こしてくれている。教育支援クラウドサービスを使い、保護者に向けて修学旅行等の情報発信ができています。

後輩が入ってこないのが、先輩としての経験ができないのが残念。

修学旅行はいかがであったか？

生徒達は北海道を満喫していた。メリハリをつけた指導をしてきたので、若干生徒との距離がある。

教員としては、生徒との距離を縮める修学旅行にしたかった。レクリエーション等を生徒と教員で一緒に行うことで、少し距離が縮まり、いい意味で関係が変わってきたと感じている。

#### 【第3学年】

友人同士で声をかけあって、資格試験等に臨む生徒が増えている。学年通信を毎日のように発行している。3年生なので、2学期に入り、進路関係の内容が多くなった。進路が決まり始めているので、中だるみが出ないように気を引き締めて指導していきたい。

英検などの受検率の向上は、生徒同士で声をかけあったとのこと。これからも続けてほしい。遅刻数等は、進路が決まり始めているのでこれからが心配。

これからも声かけを続けて、遅刻数を減らしていきたい。遅刻をせずに毎日くるのが当たり前、という意識を持ってほしい。何か楽しくなるような方策を考え中。

遅刻をしないのは社会人になるにあたって当然のこと。また、自分から挨拶できる大人になってほしい。

#### 【第1回授業アンケートの結果について】

7月10日に実施。座学と実技授業に分けて行った。平均値で昨年度を上回っている。マイナスになっている項目はない。数値が向上したのは、1つには、高校の授業に慣れた2年生、3年生だけを対象にしているからであると思われるが、それに加えて、学力向上PTが中心となった授業力向上に向けた取組みの効果が表れているのではないかと。

#### 第3回学校運営協議会【令和2年2月13日】

##### 【学校長挨拶】

前回までのご提言を生かしながら教育活動を行ってきた。これからお示しする数値にその成果が現れていると考える。生徒が笑って学校生活を送れることを一番考えている。

##### 【第2回授業アンケートの結果について】

前回7月の結果は全ての数値が向上していた。今回12月の結果は全体として微増ではあるがアップしている。「ICT機器やプリント教材の活用ができています」等の教員の授業改善についてのポイントが上がった。しかし、「生徒自身の授業への取り組む姿勢」が少し下がった。体験的な学習を今よりも多く実践して、自発的に積極的に授業に取り組む姿勢を育てていきたい。

##### 【学校教育自己診断の結果分析】

学校からの報告 左欄を参照

生徒コメントで、授業の理解度が個人個人違うので皆に合わせた授業をしてほしいというものがある。どのように考えているか。

わかりやすい授業をしながらも、個人個人に対応するべく、きめ細やかな授業を展開していきたい。

生徒コメントで、食堂が美味しいというものがある。生徒が学校に登校しやすい環境がこういうところにも現れているのではないかと。

生徒数が少なくなる中、食堂が努力し頑張ってくれている。

44期生にトイレがキレイという意見がある。何か特別なことはしているのか。

生徒が掃除してくれているということもあるが、一昨年にトイレの改修を行ったことも大きい。

教職員コメントに、ダメなものはダメと指導することで自分とは違う考えや価値観に耐性をつけるというものがある。最近は自分の考えや価値観と違うとすぐに諦めてしまう生徒が増えているように感じる。このコメントの通り、我慢させることも大切ではないかと。

3年生の生徒は学校行事が好きである。しかし、学校行事の制約を緩めてほしいという要望は多い。しっかりと話をしながら、一定のラインを守らせている。言いたいこともあるだろうが、一定の理解を示して制約を守っている。生徒とのコミュニケーションを密にとってきた3年間の成果が出たと考えている。

閉校に向けて来年度は3年生のみの1学年となる。学校行事についてはどう考えているか。

特別教育活動部で検討中である。生徒の人数や教員の人数によって、できることとできないことがあるが、生徒が楽しめる内容の学校行事を計画していきたいと思う。

保護者コメントにもあるように、教育活動全般の情報発信をもう少ししてほしい。

生徒コメントの言葉遣いが気になる。よくない表現をしているということ、生徒自身が気づいてほしい。社会に入ってからが心配。

閉校に向けて同窓会から支援をさせていただいている。その支援を生徒のために有効に活用していただいているようで大変嬉しく感じている。

##### 【平成31年度学校経営計画及び学校評価について】

学校運営協議会のご意見、ご提言を踏まえて、評価を行った。学校教育自己診断では、様々な面で高評価をいただいている。各方面からご支援をいただきながら、学力向上PTが中心となって様々な取組みを行なっていることが数字として現れてきた。教職員や生徒の人数が減っている中、地域連携も頑張っ積極的に取り組んできたが、様々なところでご迷惑をおかけした。来年度末の閉校に向けて、教職員・生徒がさらに少なくなるので、撤退しなければいけないところも出てくる。ご理解をいただきたい。

人数減になっているが、生徒は地域連携を頑張ってくれている。特に挨拶運動は、しっかりと大きな声を出して頑張ってくれている。

課題として、部活動や生徒会活動の活発化が挙げられているが、学年が減るにつれて難しくなってくると考える。今後は教職員と生徒間ももとより、教職員と保護者間のコミュニケーションを密にとって情報共有に努めてもらいたい。加えて、生徒1人1人が興味関心、適性に応じて進路選択ができるようきめ細かい指導を継続していくことも課題として挙げられる。また、SSWやSCとの連携をさらに深められるように、チーム学校として取り組んでほしい。

生徒アンケート結果において、「授業がわかりやすくて楽しい」や「いじめについて困っていることがあれば真剣に対応してくれる」の数値が上昇していることは本当に素晴らしい。また、教員がICTの活用など様々な授業改善を行なっていることが垣間見える。これもとても素晴らしい。「生徒の困り感に対して、教員間で意思疎通を図り、素早く対応ができています」という項目についても、外

部の専門家と協力しながら対応できている。これからもさらに生徒のための取組みを発展させていきたい。

生徒の通学状況について意見をいただきたい。

バイク通学が増えている。団地の駐輪場に無断で止めたり、それ以外の場所にも止めたりしている。そこでタバコを吸って吸殻を捨てるので困っている。公園の周囲にも停めている。

バイク通学の懲戒指導もしている。さらに巡回をするなど、指導の方法も検討していく。3年生の校内喫煙事案はなかったが、2年生の校内喫煙事案が発生している。昼休み等に学校外に出ないように教員で巡回をしている。

遠いところから通学している生徒は、公共交通の便が悪くかわいそうではあるが、バイクと車との接触事故が起こりそうでとても気になっている。

薬物乱用防止の指導についてはどうか。

例年1年生で行っているが、今年は2年生、3年生を対象に行った。来年度も時間をとって、専門家に今までとは違う実体験にもとづいた話をしてもらおうと検討中である。

漢検、英検の実施状況についてはどうか。

漢検は、欠席者等を除き2年生全員が受検した。英検は、3級3名、準2級1名、2級1名の計5名が受検した。結果はまだ出てはいないが、受検者も合格者数ももっと増えてほしい。

学校公開講座の評価がなのはなせか。

10講座開講予定だったが、開講できなかった講座もある。また、開講したものの参加者が集まらない講座もあった。

掲示板を利用するなど、活性化する方法を考えてほしい。また、公開講座の案内が遅く、日程が調整しにくいのではないかと思う。先生方もお忙しいとは思いますが、公開講座を楽しみにしているので、なんとか考えてほしい。

過去の講座でとても楽しい講座があった。このような活動が今後の生活に活かしている地域の人もいるので、開催方法を考えて実施していただきたい。

来年度は教員数が激減するが、実施できるようであれば実施したい。

教職員のストレスチェックにおいて、同僚からのサポートがあるという値が改善していたり、Classi活用によるペーパーレス化や、勤務時間の縮減が進むなど、働き方改革が進んでいる。

支援学校や小学校、夜間中学、私立高校の視察を、経験年数の少ない教員が企画運営し、多くの教員が積極的に参加しているところがとても素晴らしい。

様々な校種に視察に行くと、普段感じることはないことを感じ取ることができる。それが勉強になった経験から、先生方にも何かを感じてほしいと思い取り入れた。感じ取り方はそれぞれ違うとは思いますが、その感じとったことを今後の教育活動に役立てほしい。

小学校を視察したが、生徒が生き生きしており、学校は楽しいところだということを再確認した。そこで得た新たな視点を高校生の指導に活かすことができている。

昨年度、千葉県の学校を視察し、BYODの活用方法を勉強してきた。生徒個人のスマートフォンを活用して授業を行っていたことが参考になり、本校でも実践している。

SSWは主に進路に関する事柄を中心に取り組んだ。保護者や生徒に専門的な話をしてもらったが、とても中身が充実しており、満足できる内容であったのではないかと。SCは面談件数が多く、面談内容も充実している。来年度は生徒数が減るので、面談件数自体は減るであろうと予測している。

#### 【令和2年度学校経営計画及び学校評価について】

全体的に、今年度の中期的目標を引き継ぐ形で頑張っていきたい。ただし、来年度末の閉校に向けて多少の変更はある。ミドルアップダウンの組織運営よりも、教員全体で学校運営をしていく。

#### 委員により承認

通学状況に関して改善をお願いしたい。

目標や取組みの記載は、学校教育自己診断で出てきた課題を反映した表現とするほうがよい。

多様な生徒の進路希望の実現に向けて、生徒一人ひとりに対してきめ細やかな進路指導を行うとともに、SSWなどを活用し、チーム学校として指導を行っていく。

保護者とのコミュニケーションを大切に、連携をより密にする。

「一体感」というスローガンを踏まえ、さらに教職員間のコミュニケーションを活発にし、チーム学校として取り組む。

中期的目標と取組内容との文言の整合性を確認する。

SSW、SCの活用事例をまとめたらいいのではないかと。活用がうまくいっているため、検討してほしい。堺市などが活用事例を作成しているため、参考にするといい。

「あいあいコンサート」への協力を来年度もお願いしたい。

現実的に難しいこともあるかとは思いますが、出来る限り協力をしたい。

## 3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
1 自己肯定感を高める	<p>(1)授業改善を積極的に行う。</p> <p>(2)生徒の規範意識を高める。</p>	<p>ア 授業規律を確立することにより、授業に集中できる環境を作る。</p> <p>イ 保護者向けの授業参観日を年に2回設定し、参加者の増加を図る。また、授業公開月間を設定し、教員相互に授業を観察する。(6月、9月)</p> <p>ウ プロジェクター、タブレット端末やアプリを活用して生徒が主体的に取り組む授業を行う。</p> <p>エ 実験・実習を授業中に多く取り入れその成果などを発表する機会を設ける。</p> <p>オ 基礎力診断テストなどを活用し、生徒の実力を定観測し、生徒の学力向上と授業改善に役立てる。</p> <p>ア 通学時の安全確保のため、全教員で当番を組み、毎日の校外で登校指導および定期的な下校指導を行う。</p> <p>イ 服装、頭髪、遅刻指導の方法を再考し、生徒の規範意識を高める指導を行い、ルールやマナーの大切さを自ら考えさせる。</p> <p>ウ 校内での清掃活動について改善策を作成し、定期的に美化週間を設けるなど、校内美化に努める。</p> <p>エ 身だしなみについての講習を行う。</p>	<p>ア 授業アンケートの「授業中は集中して先生の話聞き学習に取り組んでいる」の項目においての満足度を90%以上にする。(H30 86%)</p> <p>イ 授業参観などの行事において保護者の参加の機会を増加させる。(H30 44組) 教員相互の授業見学を各自年2回以上。(H30 6月23回9月44回)「学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。」90%以上(H30 94%)</p> <p>ウ 学校教育自己診断における「DVDなどの視聴覚機器やコンピュータを活用した授業が行われている」を80%以上にする。(H30 74%)</p> <p>エ 学校教育自己診断における「実験・実習の機会がある」を65%以上にする。(H30 58%)</p> <p>オ 基礎力診断テストの分析を学年ごとに行い、生徒に周知する。また、ランクを全学年で1段階上げる。「授業を受けて、知識や技能が身に付いたと感じている。」を85%以上にする。(H30 80%)</p> <p>ア 通学状況について学校運営協議会の地域代表者等から評価していただく。</p> <p>イ 遅刻者数減少の努力を継続し、延べ8,000名以下にする。(H30 12月末現在 12,279 H29 15,471名) 懲戒件数を30件以下に(H30 22件*12月末現在)</p> <p>ウ 学校教育自己診断において「掃除がいきとどいており、校内はきれいに保たれている」を45%以上にする。(H30 40%)</p> <p>エ 「身だしなみ」講習(3年対象)の実施</p>	<p>ア 授業アンケートの「授業中は集中して先生の話聞き学習に取り組んでいる」の項目においての満足度は1学期90%、2学期90%と上昇した。目標に到達したのは、ICT機器の活用、学力向上PTによる様々な取組みの成果と考えている。今後も学校全体の取組みとして継続していきたい。( )</p> <p>イ 授業参観の保護者の参加は24組と減少したが、2、3年の保護者数は増加した。(H30 44組うち2、3年は14組) 教員相互の授業見学は6月20回 9月21回と減少したが、授業公開月間以外も見学の機会を作った。(H30 6月23回9月44回)( )</p> <p>「学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。」の項目は、今年度は全教員が授業公開を行っていたので項目から削除した。(H30 94%)</p> <p>ウ 学校教育自己診断における「プロジェクター(DVDなどの視聴覚機器)やコンピュータを活用した授業が行われている」の結果は91%であった。教員によるタブレット端末の使用が浸透してきており、さらなる向上をめざす。( )</p> <p>エ 学校教育自己診断における「実験・実習の機会がある」70%と目標を上回った。( ) ICT活用は大きく伸びており、今後は生徒の発表の機会を増やすことをめざす。( )</p> <p>オ 基礎力診断テストの分析会を、生徒対象及び教員対象に実施した。次年度はテスト結果をより有効に活用できる取組みを学力向上PTにて、改善している。「授業を受けて、知識や技能が身に付いたと感じている。」の回答は85%であった。( )</p> <p>ア バイク通学が増えている。団地の駐輪場に無断で止めるほか、それ以外の場所にも止めている。そこでタバコを吸って吸殻を捨てているので困っている。</p> <p>イ 遅刻者数は6,326件(H30 15,341件)と生徒数の減少を考慮しても改善されている。懲戒件数も9件(H30 27件)と減少している。( )</p> <p>ウ 学校教育自己診断において「掃除がいきとどいており、校内はきれいに保たれている」は54%と上昇した。教室に掃除機を配備したことで、気づいたときに掃除機をかける生徒が増えるなど、清掃に対して、意識の向上が見られるようになった。( )</p> <p>エ 「スーツ着こなし講座」を地元企業の協力を得て実施した。( )</p>
2 進路希望の実現	<p>(1)生徒の進路希望等に応じたカリキュラムマネジメント</p> <p>(2)進路指導計画を整理・拡充し計画的な進路指導を実現する。</p>	<p>ア コース制による選択科目を実施し、生徒の進路希望に沿った授業内容を行う。</p> <p>イ 薬物乱用防止や情報リテラシーの獲得を行う。</p> <p>ア 基礎学力の充実を行い、作文指導や面接指導を充実させ、進路決定率の上昇を図る。</p> <p>イ 漢字検定、英語検定などの検定受検者数を増やし、資格所持者を増やす。</p>	<p>ア 授業アンケートにおける「授業内容に、興味・関心を持つことができたと感じている。」の項目を85%以上。(H30 1学期77%、2学期79%)</p> <p>イ 適宜、集会等で周知を行う。</p> <p>ア 進路未決定者の減少(H30 4名)就職内定率100%(H30 12月末現在 80%)</p> <p>イ 漢検・英検の合格者35名をめざす。(H30 1月に英検、漢検ともに実施しその結果後に記載する)</p>	<p>ア 授業アンケートにおける「授業内容に、興味・関心を持つことができたと感じている。」の項目は1学期85%2学期85%と上昇した。( )</p> <p>イ 10月に学校薬剤師の協力をいただき、薬物乱用防止教室を実施した。また、情報科の授業で情報リテラシーの獲得に努めている。( )</p> <p>ア 進路未決定者は8名、決定率94.5%。就職内定率92.7%(H30 95.1%)学校の柱としている進路実現という目標が教員だけでなく、生徒の中にも浸透してきている。( )</p> <p>イ 1学期に実施された英検は3名、漢検は8名の合格であった。3学期に実施された英検は1名、漢検は19名の合格であった。( )</p>

府立長野北高等学校

<p>3</p> <p>安全で安心な魅力ある学校づくり</p>	<p>(1) 地域貢献を行うことによる、社会の一員としての意識を高める</p> <p>(2) 保護者との連携による信頼関係の構築</p> <p>(3) 学校情報の発信を強化することで、学校への信頼を高める。</p>	<p>ア 地元について学ぶ「郷土学」を設定し、全学年で地元探訪を行うなど、継続的に地域を知る学習を行うことにより、帰属意識を養う。</p> <p>イ 青少年健全育成会の行事に参加し、小・中学校との連携を図る。地域と連携したボランティア活動(クリーンキャンペーン年間3回、あいさつ運動年間3回)を実施する。</p> <p>ウ 千代田公民館との連携による科学実験教室(楽習室)などを実施する。</p> <p>ア 保護者との連携を密にし、将来への目標を持つことにより、基本的な生活習慣を確立する。</p> <p>イ 就学支援委員会を中心に、合理的配慮への理解を進め、個別の教育支援計画の作成や適切な評価がなされるように、教育環境を整える。</p> <p>ウ SSWの活用を含め、教育相談体制を充実させ、個々の生徒及び家庭環境に対して、寄り添った指導を心がける。</p> <p>エ 地域の中学校との連携を密にし、生徒の生活環境を理解することにより、将来にわたって社会で生き抜く力を養う。</p> <p>ア 人権研修の実施や人権ニュースを定期的に発行し、人権意識を醸成する。</p> <p>イ 教育支援クラウドサービスにより、詳細な情報提供を行う。</p> <p>ウ 学校公開講座・楽習室の充実をはかり、開かれた学校づくりに努める。</p>	<p>ア 地元探訪について事前および事後学習を実施。アンケートによる肯定的意見を65%以上(H30 57%)。</p> <p>イ 千代田駅前でのあいさつ運動参加者数を50名以上にする。(H30 60名)また、登校時の「あいさつ週間」を設ける。 クリーンキャンペーン参加者数を30名以上にする。(H30 31名)</p> <p>ウ 千代田フェスティバルへの参加。実験教室の参加者(小学生)を40名。生徒のアシスタントとしての参加数10名</p> <p>ア 学校教育自己診断の「学校に行くのが楽しい」の項目を70%に引き上げる。(H30 67%) また、中途退学者数10%減をめざす。(H30 43期1名 44期7名 45期11名*12月末現在)</p> <p>イ 就学支援委員会を週に1回実施。ケース会議を適宜実施。個別の教育支援計画の1学期中での完成。</p> <p>ウ SSWの活用。教育相談件数を延べ50名以上にする(H30 72名)。</p> <p>エ 適宜、地域の中学校との連携を行い、情報交換を行う。</p> <p>ア 学級診断尺度調査を実施し、学級の状態の把握を行う。人権ニュースを年5回発行する。学校教育自己診断において「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」を60%以上にする(H30 51%)</p> <p>イ 学校教育自己診断の「学校からの教育情報提供」80%をめざす。(H30 保護者72% 教員82%)</p> <p>ウ 学校公開講座を10講座開催(H30 7講座) 楽習室を実施。</p>	<p>ア アンケートによる肯定的意見は77%と高いものとなった。( )</p> <p>イ あいさつ運動参加者数は72名、クリーンキャンペーン参加者数は45名と生徒数が減少している中、生徒の地域連携への意識は高まっている。( )</p> <p>ウ 学習室の参加は地域の行事と重なり25名と減少した。地域の要望が多い行事なので、次年度は日程調整を綿密に行い実施する。千代田フェスティバルの参加生徒は21名と大幅に増加し、参加者と積極的にふれあい、地域の方々から感謝された。PTAや教員も24名と過去に例を見ないほどの参加があった。( )</p> <p>ア 学校教育自己診断の「学校に行くのが楽しい」の項目は73%と上昇した。( ) 中途退学者も減少した。</p> <p>イ 就学支援委員会は予定通りに開かれている。(29回)個別の支援計画も順調に作成し、本校の実践に興味を持つ他校からの研修も受け入れている。( )</p> <p>ウ SSWの相談件数は70件、SCは33件、SCは18件延べ108件と活用できている。特にSSWについては、アウトソーシングに終わるのではなく、その経験や知識を学校に取り込み、教員の成長につなぐことができている。( )</p> <p>エ 河内長野中高連絡協議会(年4回)及び富田林中高連絡会協議会(年5回)に参加し、情報交換に努めている。( )</p> <p>ア 学級診断尺度調査を年2回実施した。人権ニュースを5回発行した。 学校教育自己診断において「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」は70%と大幅に上昇した。( )</p> <p>イ 学校教育自己診断の「学校からの教育情報提供」74%に終わった。教育支援クラウドサービスによる発信は大きく増加したが、保護者に見ていただけのよう、内容を充実させる。( )</p> <p>ウ 楽習室は実施できたが、学校公開講座は5講座の開催に終わった。また、参加者も激減した。( )次年度は地域との日程調整を密にし、より参加していただきやすい形態で実施する。</p>
<p>4</p> <p>学校運営体制の効率化と</p>	<p>(1) 学校運営体制の効率化をめざす</p>	<p>ア 運営委員会を中心としたミドルアップダウン型の組織運営を行う。</p> <p>イ 分掌・委員会の連携を進め、課題の共有を行い、解決に向かう。</p> <p>ウ 教育支援クラウドサービスの活用を進めるなどにより、情報共有を迅速に行い、効率化を進める。</p>	<p>ア 原則として運営委員会を毎週、職員会議を隔週として校務の処理にあたる。(H30より実施)</p> <p>イ 分掌間の連携を密にし、全員体制での運営を基本とする。</p> <p>ウ ペーパーレス化を進めるなど、業務の効率化を図る。</p>	<p>ア 原則は守りつつ、案件が少ないときは次回にまとめる等、効率も考えた運営を行った。( )</p> <p>イ 教員数が減少したことへの自覚を全教員で共有できており、全員体制での運営ができています。ストレスチェックの同僚のサポートの値も7.9から8.9と大幅に改善された。( )</p> <p>ウ 教育支援クラウドサービスの活用により、会議でのペーパーレス化は順調に進んでいる。それ以外でも業務の効率化につなぐことができ、時間外勤務は14時間31分と大幅に減少した。(30年度 22時間29分)</p>

<p>危機管理能力の向上</p>	<p>(2) 組織目標の明確化と課題解決に向けての取り組み</p>	<p>エ 情報処理委員会の機能をより充実させる。</p> <p>ア 現状分析と目標設定を基本とした、課題の明確化と具体的な対応策の構築を行う意識の浸透を図る。</p> <p>イ 個人の特性を理解し、各専門分野での役割を明確にし、組織力の向上をめざす。学校の目標や課題を明確にして共有することで、組織力の向上をめざす。</p> <p>ウ 経験年数の少ない教員に対して、積極的に発表や情報交換の機会を作り、意見交換することにより、次代のリーダーとなる資質を育成する。</p> <p>エ 多様な生徒の指導に対応するため、他校種(小・中・支援学校)との交流を推進し、教員を育成する。</p>	<p>エ ICT機器の活用により、生徒情報の集約と共有を行う。また、情報および機器の運用を効率的に行う。</p> <p>ア エビデンスベースで、様々な課題に対して分析と解決策の策定を行う。「校内研修は、教育実践に役立つ内容となっている。」80%以上(H30 76%)</p> <p>イ 目標設定および開示面談の他、授業観察等の機会に面談を行う。</p> <p>ウ 教科での指導の他、職員会議での伝達研修やPTへの参加など意見表明の場を設定する。</p> <p>エ 他校見学の機会を複数回設定し、教員が主体的、積極的に参加できる状況を常態化する。</p>	<p>エ 情報処理委員会内での役割分担を明確にしたことで、生徒情報の集約と共有も進み、機器の運用もスムーズに行えている。教員に負担の偏りが見られることが、今後の課題である。( )</p> <p>ア 課題の明確化により、教員のニーズに副った研修等を実施し「校内研修は、教育実践に役立つ内容となっている。」が85%と増加した。すごく熱心に話を聞いてくれる教員集団であると講師の先生が感激されることもあった。( )</p> <p>イ 校長室での面談等はもちろん、職員室での通常の会話の中での情報共有や相談が増加した。( )</p> <p>ウ 学力向上PTの活動の活性化により、経験年数の少ない教員からの発信も多く、その影響力も大きくなっている。パッケージ研修も経験年数の少ない教員が中心となり、成果を上げている。( )</p> <p>エ 1学期の支援学校には10名の参加、2学期の小学校には17名の参加、3学期は夜間中学に5名、府内私学に8名、他府県私学に3名と多くの教員が見学研修に参加した。いずれも経験年数の少ない教員が相手校との折衝に当り、企画・実施を行っている。( )</p>
	<p>(3) 危機管理体制の充実と防災教育の再構築</p>	<p>オ 閉校準備委員会(仮称)を開催し、協議する。</p> <p>ア いじめ等の未然防止、早期発見、対策について情報を共有し、機能しているか体制を常に点検する。</p> <p>イ 個人情報管理をはじめ、多様なインシデントに関して共有し、個々の危機管理能力を高めるとともに組織としての重大事故を未然に防止する。</p>	<p>オ 基金の効果的な活用を行い、2020年度を見据えた学校経営を行う。</p> <p>ア Q-U、SSWの活用。「いじめが起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。」を90%以上。(H30 98%)</p> <p>イ 「学校で震災や火災などの災害が起こった場合、どのような行動をとればよいか常に意識している。」90%以上(H30 92%)</p>	<p>オ 閉校準備委員会にて閉校へ向けてのスケジュールの作成は完成した。今後、実際に実行に移していく。( )</p> <p>ア 「いじめが起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。」は95%と教員の意識は高い。( )</p> <p>イ 「学校で震災や火災などの災害が起こった場合、どのような行動をとればよいか常に意識している。」は83%にとどまっております。引き続き研修等で教職員の防災意識の向上に努める。( )</p>